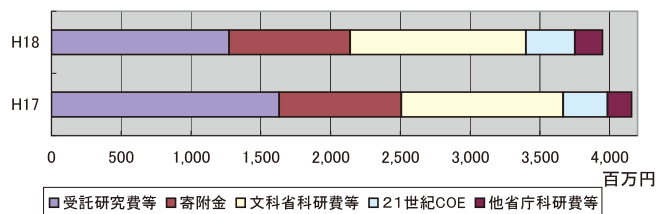


■外部資金

本学では経費節減と併に外部資金獲得についても積極的に努力しており、外部資金獲得に対する学内予算配分におけるインセンティブの付与も行ってあります。

(単位:百万円)

科目	H18		H17	
受託研究費等(共同研究、受託事業含む)	1,273	32.2%	1,633	39.3%
寄附金	868	22.0%	874	21.0%
文部科学省科学研究費補助金等(※)	1,260	31.9%	1,160	27.9%
21世紀COEプログラム(※)	351	8.9%	318	7.6%
他省庁科学研究費補助金等(※)	198	5.0%	174	4.2%
合計	3,950	(100%)	4,159	(100%)

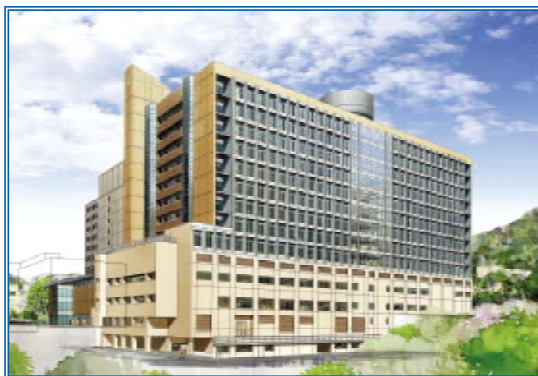


※科学研究費補助金や21世紀COEプログラム等のように研究者や研究組織等に交付される補助金等については、「預り金」として処理するため損益計算書上の費用・収益には計上されません。

平成18年度 トピックス

◎附属病院再開発事業

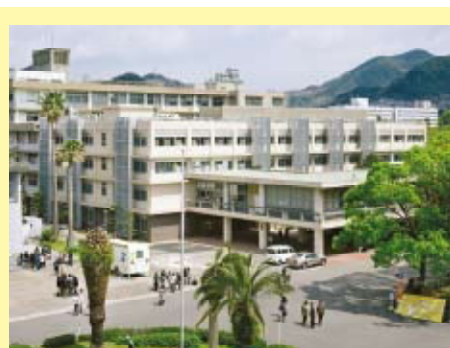
本学では附属病院の再開発事業を展開しております。
現在新病棟建設を進めており、平成20年6月に開院予定です。
本学附属病院は「人間性を重視した患者本位の医療」という基本方針を第一に考えており、この新病棟もより患者さまに配慮した病院を目指して準備中です。



国立大学法人長崎大学財務レポート 2007(リーフレット版)
〒852-8521 長崎県長崎市文教町1-14 長崎大学財務部
長崎大学HP <http://www.nagasaki-u.ac.jp/>
(財務情報 http://www.nagasaki-u.ac.jp/open/zaimu_jouhou.html)

財務レポート 2007

Financial Report 2007
[2006. 4. 1~2007. 3. 31]



工学部本館1期改修
(H19. 3完成)



附属図書館・放送大学
長崎学習センター棟
(H19. 4完成)

平成18年度 決算概要

(単位:百万円)

	区分	H18	H17	H16
貸借対照表 財政状態	資産	106,855	96,506	88,274
	負債	41,437	31,474	27,179
	資本	65,417	65,031	61,095
損益計算書 運営状況	費用	38,896	39,189	39,248
	内数(経常費用)	(38,881)	(38,987)	(37,346)
	収益	40,345	40,562	42,482
	内数(経常収益)	(40,345)	(40,413)	(39,402)
	目的積立金取崩額	316	25	-
	損益	1,765	1,398	3,234
	目的積立金承認(申請)額	(1,137)	837	1,310
キャッシュ・フロー 計算書 資金の流れ	期首残高	8,955	6,452	-
	業務活動	2,724	4,061	8,706
	投資活動	△ 5,271	△ 5,035	△ 1,674
	財務活動	5,750	3,477	△ 579
	期末残高	12,158	8,955	6,452
国立大学法人等 業務実施コスト計算書 国民負担	業務実施コスト	18,366	18,500	20,501
決算報告書 予算収支状況	収入	50,290	50,650	41,186
	支出	48,192	49,251	39,908
	収入一支出	2,098	1,399	1,278

○現在附属病院の再開発中であるため、資産が前年度を大幅に上回っております。また、この事業が主に借入金によるものであるため、負債も前年度を大幅に上回る結果となりました。

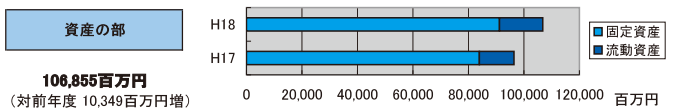
○運営費交付金の算定ルールによる一律削減や、総人件費抑制策などの国の施策による厳しい環境の中で費用・収益とも前年度を僅かに下回りましたが、経費節減及び自己収入の増収などに努めた結果、前年度を上回る剰余金(目的積立金の承認申請額)が生じました。



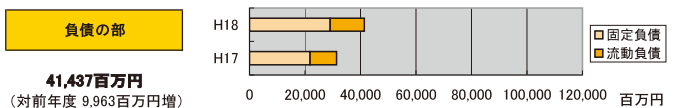
貸借対照表

		(単位:百万円)			
科目	H18	H17	科目	H18	H17
資産の部	106,855	96,506	負債の部	41,437	31,474
(固定資産)			(固定負債)		
土地	42,833	42,833	資産見返負債(※2)	7,969	7,162
建物等	24,006	24,847	承継債務負担金(※3)	6,866	7,879
工具器具備品	3,565	3,779	長期借入金	13,713	6,255
図書	4,094	4,040	その他	577	517
船舶	986	1,128	(流動負債)		
建設仮勘定(※1)	15,203	6,771	運営費交付金債務	900	375
その他	481	579	寄附金債務(※4)	1,979	1,854
(流動資産)			受託研究等債務	314	331
現金・預金	12,168	8,966	一年以内返済予定金	1,024	1,072
未収入金	3,120	3,133	未払金	7,801	5,712
たな卸資産	285	321	その他	289	313
その他	111	105	資本の部	65,417	65,031
			資本金	56,293	56,293
			資本剰余金	3,417	4,159
			利益剰余金	5,707	4,579
			(目的積立金)	(1,457)	(1,256)
			(積立金)	(2,484)	(1,923)
			(当期末処分利益)	(1,765)	(1,398)

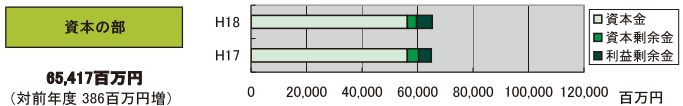
貸借対照表は、本学の財政状態を明らかにするもので、決算日(毎期3月31日)における全ての資産、負債及び資本を記載しております。



資産の部は、附属病院再開発に伴う建設仮勘定の増加等により大幅に増加しております。



負債の部は、附属病院再開発に伴う長期借入金の増加等により大幅に増加しております。



資本の部は、現物出資資産(法人化当初に国から現物出資された資産)等の減価償却により資本剰余金が減少しているものの利益剰余金が増加しているため、総額では増加しております。

- (※1) 建物等完成前に当該工事に投入された経費相当額を表すものです。
- (※2) 損益に減価償却費の影響が生じないように、その見合相当額を収益化するために負債計上したものです。
- (※3) 法人化当初に本学に義務付けられた(独)国立大学財務・経営センターへ償還すべき債務のことです。
- (※4) 資金収入は得ているものの事業実施が次年度以降となるため、その実施義務を繰り越したものです。

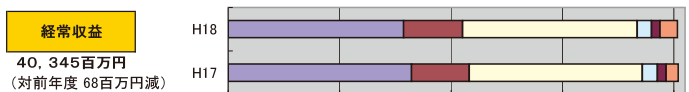
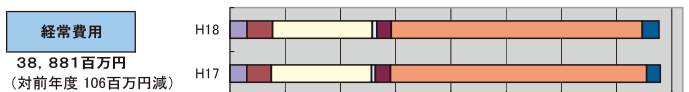
損益計算書

		(単位:百万円)			
科目	H18	H17	科目	H18	H17
経常費用	38,881	(100%)	38,987	(100%)	
教育経費	1,560	4.0%	1,524	3.9%	
研究経費	2,303	5.9%	2,225	5.7%	
診療経費	9,037	23.3%	9,069	23.3%	
教育研究支援経費	406	1.1%	352	0.9%	
受託研究費等	1,299	3.3%	1,366	3.5%	
人件費	22,748	58.5%	23,204	59.5%	
一般管理費等	1,527	3.9%	1,246	3.2%	
臨時損失	14		202		
当期総利益	1,765		1,398		

損益計算書は、本学の運営状況を明らかにするもので、一会計期間(毎期4月1日～3月31日)における全ての費用及び収益を記載し、当期の総利益又は総損失を表示しております。

※目的積立金を当期の費用として使用した相当額です。

◎経常費用・経常収益の構成内訳



利益の処分に関する書類(案)

		(単位:百万円)	
科目	H18	H17	
I 当期末処分利益			
当期総利益	1,765	1,398	
II 利益処分額			
積立金	627	560	
目的積立金(※)	1,137	837	

利益の処分に関する書類は、当期末処分利益の処分の内容を明らかにするものです。

※現金の裏付けがあり事業の用に供することが可能な額について文部科学大臣の承認を受け、その相当額を中期計画に定める剰余金の使途に充てるために積み立てられるものです。
なお、本学では教育研究支援及び組織運営改善のために使用する予定です。

キャッシュ・フロー計算書

		(単位:百万円)		
科目	H18	H17		
I 業務活動によるキャッシュ・フロー	2,724	4,061		
人件費支出	(△23,197)	(△22,805)	通常の業務の実施に係る資金状況	
原材料・商品又はサービスの購入による支出	(△13,138)	(△12,424)		
運営費交付金収入	(16,370)	(16,772)		
附属病院収入	(15,666)	(15,337)		
学生納付金収入	(5,210)	(5,212)		
その他	(1,812)	(1,968)		
II 投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 5,271	△ 5,035		将来に向けた運営基盤確立に向けた投資状況
定期預金預け入れによる支出	(△9,003)	(△4,005)		
有形固定資産等の取得による支出	(△7,310)	(△5,935)		
定期預金払い戻しによる収入	(9,005)	(4,002)		
施設費による収入	(1,925)	(1,317)		
その他	(110)	(△415)		
III 財務活動によるキャッシュ・フロー	5,750	3,477	資金の調達及び返済状況	
承継債務負担金の返済による支出	(△1,072)	(△1,176)		
長期借入による収入	(7,469)	(5,120)		
その他	(△646)	(△465)		
IV 資金増加額	3,203	2,503		
V 資金期首残高	8,955	6,452		
VI 資金期末残高	12,158	8,955		

キャッシュ・フロー計算書は、一会計期間(毎期4月1日～3月31日)における本学の資金(キャッシュ)の流れ(フロー)に着目して集計したもので、業務活動、投資活動及び財務活動に区分して記載しております。

※表中の内訳()は、支出(キャッシュ・アウト)をマイナス表示、収入(キャッシュ・イン)をプラス表示にて表しております。

国立大学法人等業務実施コスト計算書

		(単位:百万円)	
科目	H18	H17	
I 業務費用	15,470	15,967	自己収入により賄えない業務費用
損益計算書上の費用(控除)自己収入等(学生納付金収益、附属病院収益等)	(38,896)	(39,189)	
II 損益外減価償却等相当額(※1)	1,628	1,547	損益計算書に含まれない国民負担相当額
III 引当外退職給付増加見積額	210	△ 160	
IV 機会費用	1,057	1,145	国等の資産利用等に関し優遇された相当額
国有資産等の無償使用等から生じる機会費用	(48)	(58)	
政府出資等(※2)から生じる機会費用等	(1,009)	(1,086)	
合計(国立大学法人等業務実施コスト)	18,366	18,500	

国立大学法人等業務実施コスト計算書は、一会計期間(毎期4月1日～3月31日)における本学の業務運営に伴い国民が負担するコストを一定のルールにより集約して表示したものです。

(※1) 償却資産のうち、その減価に対応すべき収益の獲得が予定されないものとして文部科学大臣に特定された資産について、当該資産の損益計算書に計上されない減価償却相当額のことです。

(※2) 法人化当初に国から出資された政府出資金や拠出された資本剰余金、国から交付された施設費等のことです。